2025/12/20 バージョン 4

《重要》販売方法に関する取り決め（顧客数に応じた選び方）

近年、外国人バイヤーの買い占めや、それに伴うブース前の異常な混雑などが問題になっています。しかし、これらは顧客数にあった適切な販売方法を選択することで防ぐことができます。欲しいと思う人に作品を公平に届けるため、また近隣のブースに迷惑をかけないためにも下記を参考に適切な販売方法を行ってください。

先ず、当イベントでは「先行入場のオープン時（販売は 12:15）に限り 1 回だけチケットの番号順（会場で抽選有）での販売」を導入しています。

〈先行入場チケットのメリット〉

- 「前売り販売」で「チケットは郵送」されるため、早朝からの来場が不要
- 入場時にお客様が走ってブースまで行く必要性が無くなり、落ち着いて安全に入場できる
- 出展者がお客様に対して、整理券（または抽選券）を配布する手間が省ける
- 仮に転売目的の人が複数来場しても、販売開始時間が同じなので分散する

〈先行入場チケットのデメリット〉

- 先行入場の時間帯に完売してしまった場合、一般入場の時間に作品を見てもらうことができない

上記を理解したうえで「**顧客が 1 ブース 13 人程度、半ブースは 8 人程度**」であれば、先行入場のシステムで十分対応できると思います。（スタッフ数や梱包の必要度に応じて対応人数は変わると思いますが…）

しかし、それ以上の顧客が集まってしまうことが予想される場合は、先行入場での販売をせずに、**一般入場の時間帯に「事前抽選によるブース訪問時間指定販売**（+個数制限）**」を行ってください。**

事前抽選によるブース訪問時間指定販売 とは　※個数制限もします

事前に SNS 等で購入希望者を募集し、くじ引き等（主に非公開）で順番を決め、メール等で購入順と集合時間を伝え、会場で販売する方法［希望の商品がなければ辞退可能］

事前に購入できるお客様を決めてしまうので、当日の混雑は劇的に緩和できますが個々の連絡は大変です

また、情報を知らないお客様は購入機会を与えられないので、事前 PR が大切になります

なお、当日販売する商品を全て事前に UP するわけではなく「こんな感じの物を出します」程度で募集しても集客できるケースもあります

※メールの文面から海外の転売業者と判別できる場合は事前に除外することも可能

●「事前抽選によるブース訪問時間指定販売」を行わなくてはならない場合

☐ お客様がブース前に「**1 ブースは 10 人以上**」「**半ブースは 5 人以上**」並んでしまうことが考えられる場合（先行入場の時間は除く）　※普通に先着順で販売する場合は上記の人数でも少し不安があります

☐ 「海外のショップに委託販売の経験がある」または「海外の展示会に出品した経験がある又は出品予定」の場合　※実行委員会に要相談（実施に関してはケースバイケース）

【一般入場時間に他の方法で抽選販売をする場合】　☆経験上、簡易的な抽選販売でも大丈夫そうなら選択 OK！

「くじ引き抽選」や「投票方式」など他の抽選方法も選択可能です。しかし、事前に実行委員会が安全を確認する場合があります。（1 オペで大丈夫か、友人とのブース隣接による協力体制構築は可能か、待機列の方向など）

また、イベント当日、混雑が発生し収拾がつかなかった場合、一時的に販売を中止していただくことがあります。

出展者の状況に応じて対応いたしますので、不安な点などございましたら、早めにお問い合わせください。